

ALPHA

S-PAL8045/8055 with MTGH-SPL80S Installation Guide

Last revised : Feb. 2004
X001ZF1Z

S-PAL8045/8055をCPUソケット横の4箇所の穴を使用してヒートシンクを取付けます。マザーボード(MB)によっては、表面実装のパーツと干渉する場合があります。

PARTS LIST: 取付金具 "MTGH-SPL80S" に次の物が同梱されているか、ご確認ください。

PARTS	QTY	注意
バインドネジ, M3 x 35	4	当取扱説明書中に示す左欄以外の部品はS-PAL8045/8055に同梱されています。 S-PAL8045/8055に同梱されている 段付ネジ SS+P3 x 3.3, 8は絶対に使用しないで下さい。
スプリング, OD 6 x 25	4	
スタンドオフ	4	
ナイロン ワッシャー	8	
ナイロン 段付きワッシャー	4	
フランジナット (金色)	4	
ポリカーボネートナット (透明)	4	

STEP 1 S-PAL8045/8055を取付ける前に、MBをケースから取り外します。

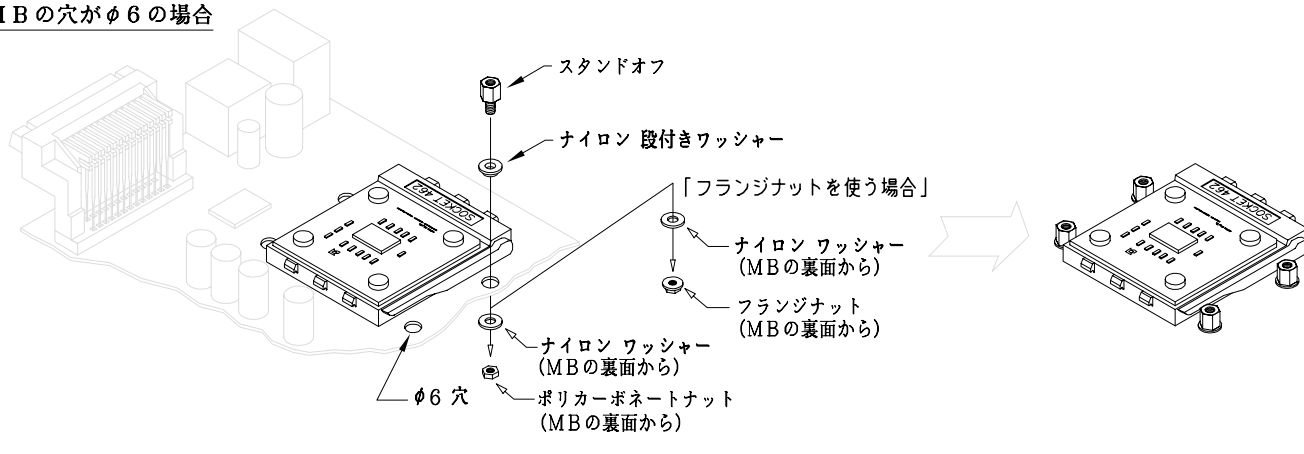
STEP 2 スタンドオフの取付け

始めに使用するワッシャーのタイプを決定します。もし使用するMBの穴がφ6の場合、ナイロン段付きワッシャーを使用します。ナイロン段付きワッシャーの小径部分がMBの穴に適合します。穴が小さなタイプ(φ4)のMBの場合は、平らなナイロンワッシャーを使用します。ナイロン段付きワッシャーを穴が小さいタイプのMBには使用しないで下さい。使用するとヒートシンクが適切に取り付けられません。

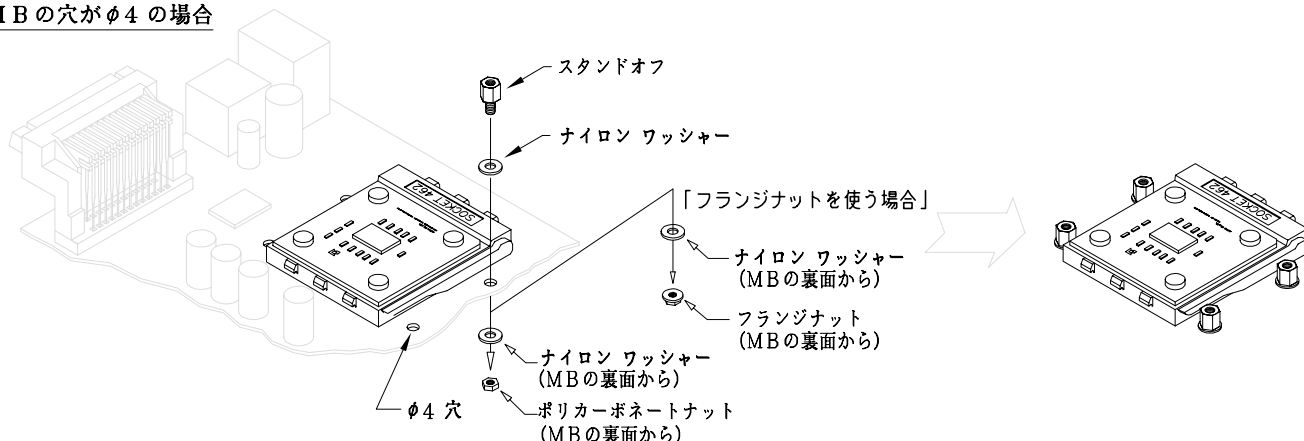
ワッシャーが決まったら、スタンドオフのネジ部分をナイロンワッシャーに通しMBの穴にセットします。次に、MBの裏穴付近に接触する部品が無い事を確認の上、フランジナットで締めます。この時、必ずナイロンワッシャーを挟んで絶縁をして下さい。

又、MBによっては、フランジナットがMB上の部品に接触し、ショートや破損をする恐れのあるものがあります。この様な場合、フランジナットの使用は避けナイロンワッシャーを挟んでポリカーボネートナットで固定して下さい(下図参照)。どちらの方法でも、固定する時はネジの締め過ぎに充分注意して下さい。

MBの穴がφ6の場合



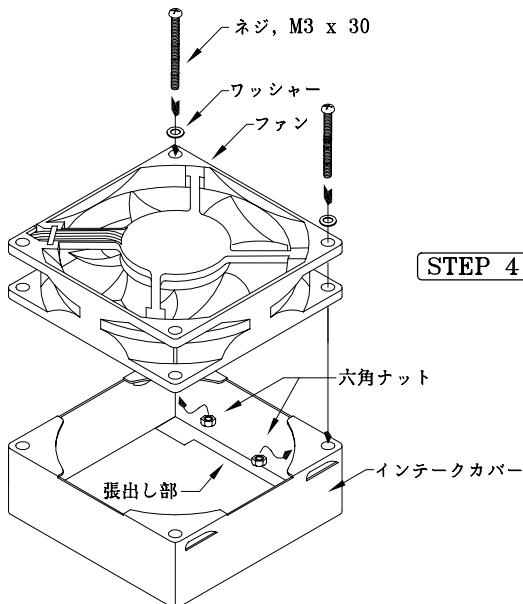
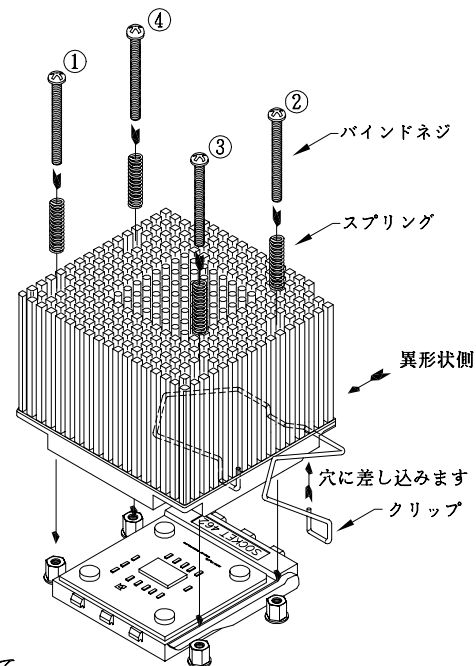
MBの穴がφ4の場合



STEP 3 ヒートシンクの固定

コア上面にサーマルグリスを塗布して下さい。ヒートシンク異形状側がソケットのカムボックス側に来る様に設置します。この時、CPUコアにヒートシンクをぶつけない様注意して下さい。右図の①と②の位置だけにスプリングを通したバインドネジをセットします。③と④の穴位置から、スタンドオフのネジ穴を覗いて位置を調整します。①と②のバインドネジを仮締めします。③と④にも、スプリングを通したバインドネジをセットして仮締めします。ネジの締め付けは、1本だけを締め込まないで、①から④の順を数回繰り返しながら徐々に締めて下さい。バインドネジがスタンドオフの底に届いたら、ネジ締めは完了です。ネジの締め過ぎに注意して下さい。

クリップの両端をヒートシンク異形状側の下部にある2つの穴に差し込みます。



STEP 4 ファンとインテークカバーの組立て

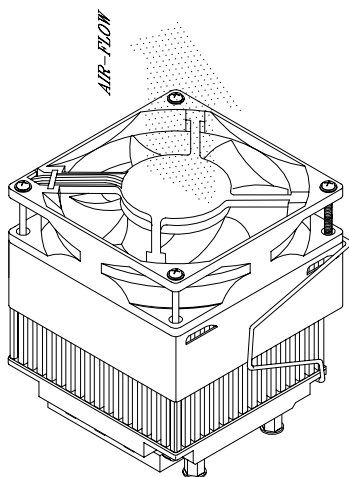
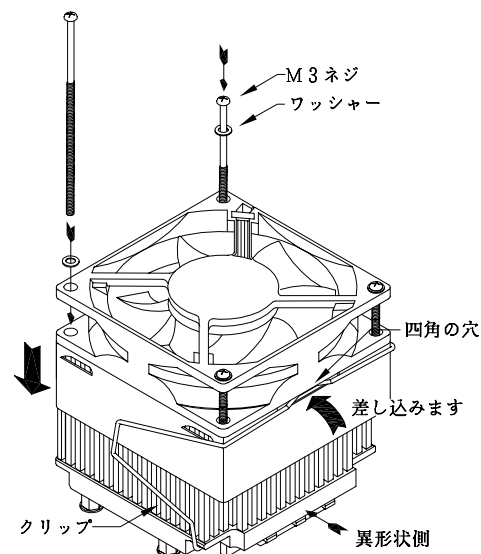
ファンをヒートシンクに取付ける前に、ファンとインテークカバーを組立てます。インテークカバーの白いシートは加工時の傷防止用のシートですので組立て前に取除いて下さい。左図の様に、ワッシャーを通したネジ、M3 x 30をファンとインテークカバーの2ヶ所の穴に通し、六角ナットで締め付け固定します。ここで使用するインテークカバーの2ヶ所の穴は、張出し部がある側です。

ネジの締め過ぎに、注意して下さい。締め過ぎは、ファンのフランジ部やインテークカバー等を破損する恐れがあります。

STEP 5 ファン、インテークカバーとヒートシンクの組立て

STEP 4 で組み立てたファンとインテークカバーをヒートシンクに被せます。(インテークカバー内側のストッパー部がヒートシンクのピン上部に引掛かり、ヒートシンクとインテークカバーには、5 mmの隙間ができます。) この時、クリップはインテークカバーの外側にきます。ワッシャーを通したM3ネジ2本を、右図の様にファンの上から通しヒートシンクのネジ穴で締め付けます。(ヒートシンクにより使用するM3ネジの長さが変わります。S-PAL 8045/8055に同梱されている取扱説明書のPARTS LISTを参照して下さい。) ネジの締め過ぎに、注意して下さい。

クリップの引掛り部をインテークカバーの四角の穴に差し込みます。



STEP 6 最終確認

最後にファンケーブルをマザーボードのファン用コネクタに取付けます。これでS-PAL 8045/8055の取り付けが完了しました。

ヒートシンクがCPUと傾くことなく設置されているか(ソケットのカムボックスやレバー及び他のコンポーネント等に接触せず、CPUだけに正しく接触していることを)目視で確認して下さい。

MBを取り外した場合は、ケースに組み付けます。

ケースや他のコンポーネント等にヒートシンクが干渉していないか最終確認を行って下さい。

information subject to change without notice.